令和９年（令和８年度）消防出初式
来賓席及び放送席　設営委託仕様書

京都市消防局総務部施設課
（担当：藤・菱野 212-6649）

１　設置場所
京都市左京区二条通神宮道付近一帯

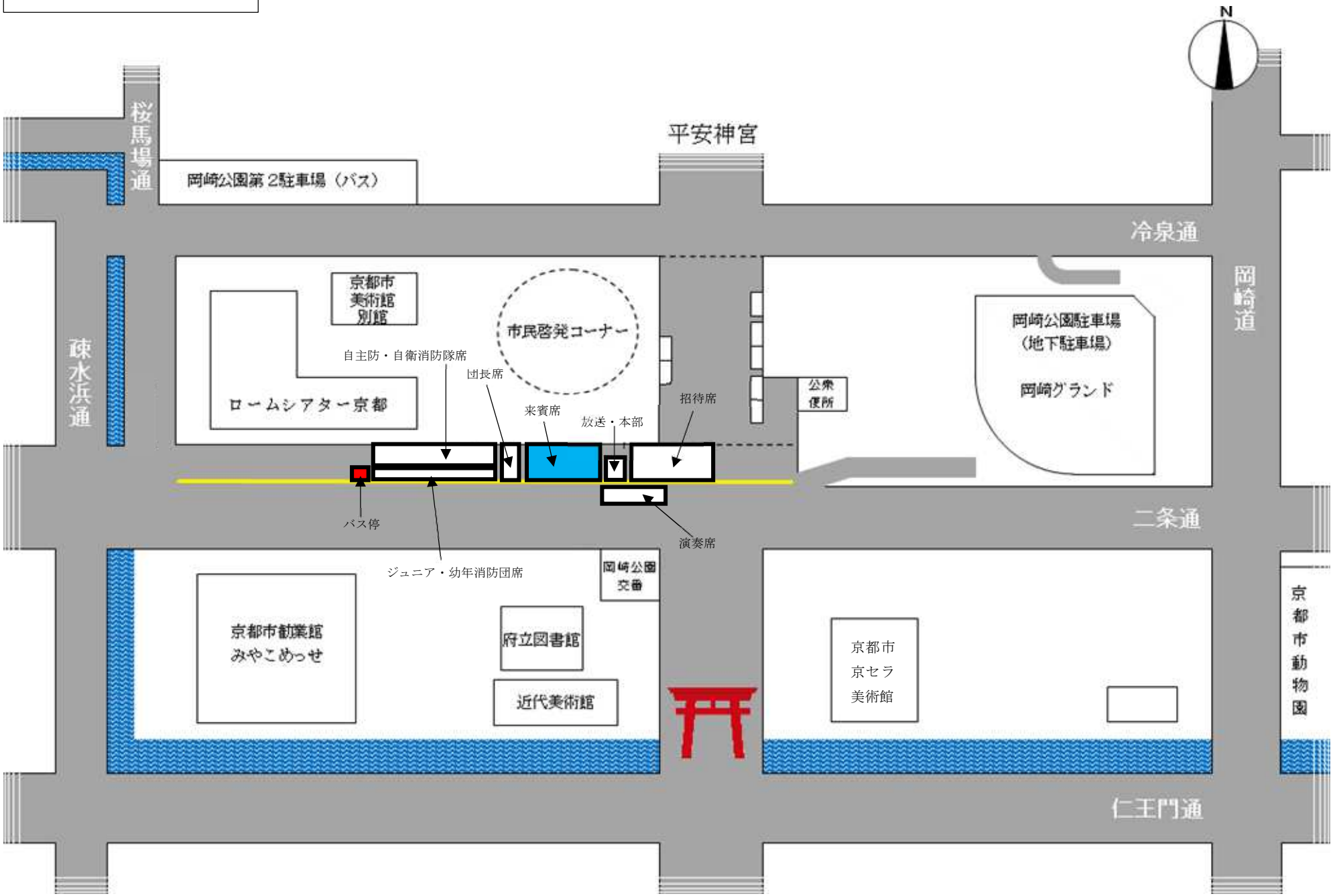
２　設営内容（京都市出初式会場周辺図参照）
観閲台、特別観覧席、来賓席、放送席、プログラム台及び放送設備用電源の確保

３　設営仕様
⑴　観閲台、特別観覧席及び来賓席
内訳書及び別図１～５のとおり。
観閲台の左右の中心は、公園内ガス灯の真正面に可能な限り近づけること。
⑵　放送席
内訳書及び別図６のとおり
⑶　プログラム台
内訳書のとおり
⑷　各設営時において使用する紅白幕については、汚れのない上質なものを使用すること。
⑸　放送設備を使用するための電源（臨時電灯）
ア　受託者が関西電力㈱に臨時電灯を使用するための申込みを行い、当局係員と協議のうえ決定する電柱（神宮通二条交差点北西付近の電柱の予定）から引き込み線を確保し、受託者が用意する分電盤まで電源を供給させる。
イ　申込み手続き（関西電力㈱が行う引き込み工事費用を含む）に必要となる費用については受託者が負担する。
ウ　電気使用料金については、受託者が支払うこととする。
エ　令和９年１月１０日中に電源を確保し、出初式終了後、当局係員の了解を得た後に撤収すること。
オ　受託者が用意する分電盤から下流側で使用する放送機器等については、当局が準備するとともに設置等の設定についても当局係員が行う。
カ　放送設備の電源として必要な主な事項については次のとおり。
電源：ＡＣ１００Ｖ
最大使用電力：３０００Ｗ
分電盤のコンセント差し込み口：２口以上
＊詳細について不明な点がある場合は当局係員と調整すること。

４　設営作業上の条件
⑴　観閲台、来賓席、放送席については、１月８日午前８時３０分から１月１０日午前８時３０分までに設営を完了すること。
なお、来賓席の使用に支障となる交通標識（１か所）、道路標識（２か所）については、消防局係員の指示に従い撤去及び復旧を行うこと。（ただし、ポール部分は除く）
⑵　その他の設営物については、１月１０日午前８時３０分までに設営を完了すること。
⑶　設営物の位置については変更する場合があるため、設営前に施設課担当者と打ち合わせを行うこと。
⑷　来賓席等設営中、北側公園への迂回路を設けるなど歩行者への安全対策を行うこと。
⑸　設営開始時点から出初式開会前（１０日午前９時頃）までの間、消防出初式のための観覧席設営中であることを知らせる看板を設置し、設営完了後は撤去すること。（別図７参照）
⑹　夜間は、設営物の周囲にウインカーチューブ等（電池式に限る。）の警戒表示赤色灯を点灯し、歩行者・通行車両への安全対策を行うこと。
⑺　１月１０日午前９時までに来賓席を中心に清掃を行うこと。
⑻　受託者が本業務の実施に当たり第三者に損害を与えた場合、受託者の責めに帰すべき事由によるものであるときは、その費用は、全て受託者の負担とする。

５　撤収作業
⑴　出初式の終了後、直ちに作業を開始し、午後４時までに完了すること。
⑵　撤収完了後、付近の清掃を行うとともに、ゴミは引取り処分すること。特に、路上に釘等が残ることのないよう十分留意すること。

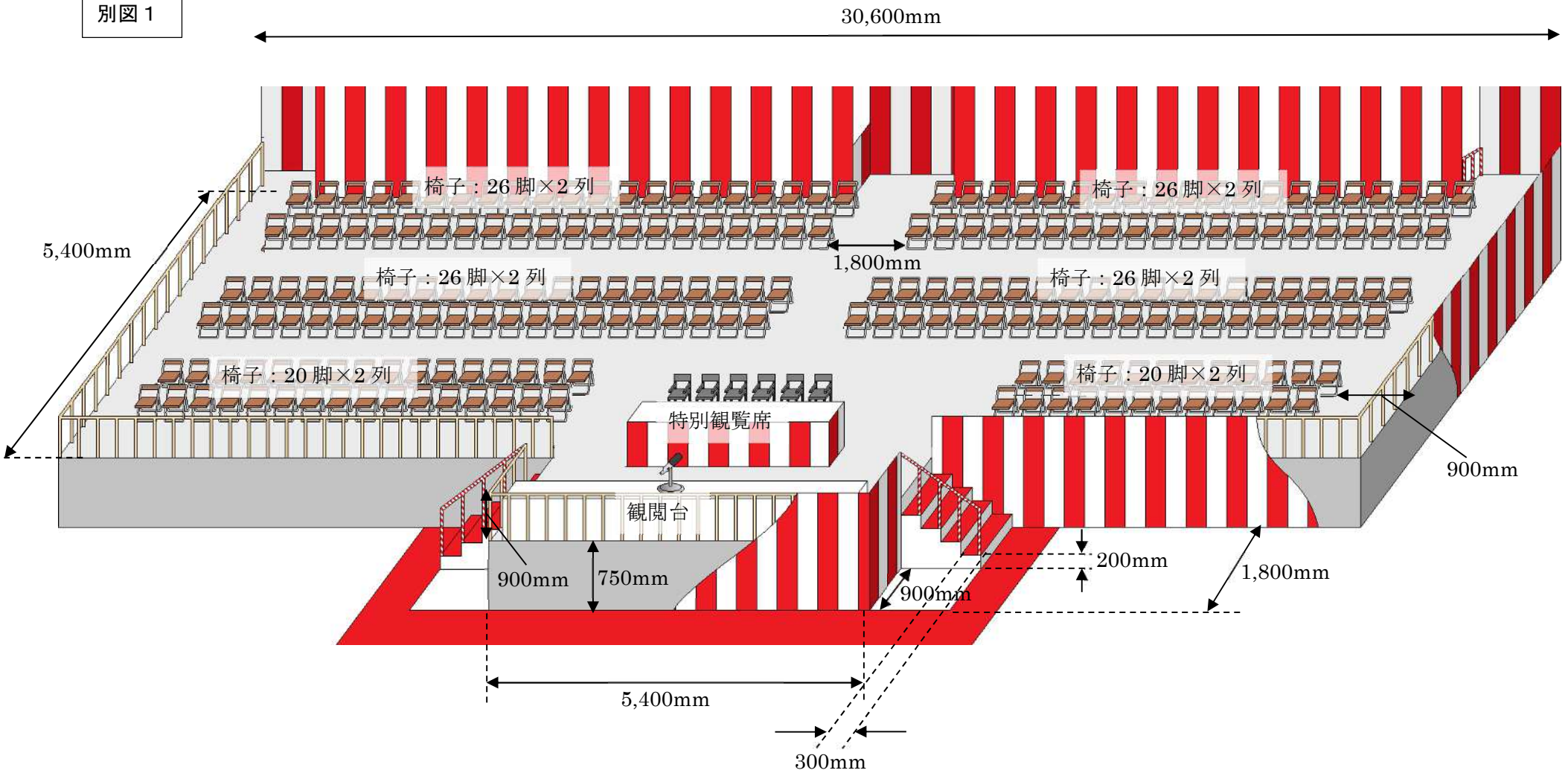
京都市出初式会場周辺図



内訳書

設営物件	品名	規格	数量	備考
観閲台	観閲台	幅　：５．４ｍ 奥行：１．８ｍ 高さ：０．７５ｍ ※別途観閲台を取り囲む車寄せ有り	１式	手すり・階段２か所付 車寄せ用及び通路用毛せんを敷く ポールパーテーション付 ※車寄せは、歩道との段差を無くす台が必要
	じゅうたん	５．４ｍ×１．８ｍ	１式	毛せん等の上等なもの
	演台（長机）	０．４５ｍ×１．８ｍ	３脚	白布付
特別観覧席	長机	０．４５ｍ×１．８ｍ	２脚	紅白幕張り、天白布
	椅子		６脚	肘付（１脚は予備）
	じゅうたん		１式	毛せん等の上等なもの
来賓席	来賓席 （中央）	間口：３０．６ｍ 奥行：５．４ｍ 高さ：０．６～０．７５ｍの平面	１式	北側に転落防止のコンパネ及び風よけの幕を付ける。 じゅうたん及び手すり付。床は水平になるよう地面に合わせて調整すること。 ※手すりは単管等により補強すること
	紅白幕		２００ｍ	内１００ｍは予備用
	階段	観閲台左右に２か所 来賓席東面の北側に寄せて１か所	計３か所	水平のとれる安定したもので金属製を基本としたものに仕上げをほどこすこと。 紅白の仕上げをするとともに安定するように調整し、頑丈な手すりを設置すること。 踊り場付き（踊り場及びスロープからの落下防止のため、手すりに沿ってコンパネを設置するものとし、９０ｃｍ高以上を確保すること。設置範囲は、それぞれ長さ約５．５ｍ、最高高１．１ｍ）スロープ（２か所）の登り口付近に「来賓席」と表示すること。踊り場北側のコンパネの高さは来賓席北側と同じ高さのものを設置し、紅白幕を取り付ける。（詳細は別途指示し、現地で調整すること。） パイプ椅子のうち１２脚は来賓席下に予備として置く 夜間の安全確保措置を行うこと 施設南側の標識を取外し設置すること 夜間は、パイプ椅子に夜露対策用のシートを掛けること
	スロープ		２か所	
	パイプ椅子		３００脚	
	立看板	１．８ｍ×０．９ｍ	２枚	設営開始時期から開式まで掲出
放送席	放送席	間口：３．６ｍ 奥行：２．７ｍ 高さ：０．７５ｍ	１式	紅白幕、じゅうたん、階段、 ２間×１．５間の天幕付
	長机		３脚	白布付
	パイプ椅子		７脚	
プログラム台	長机		２脚	白布付、来賓席西側付近に配置する
清掃用箒及び塵取		来賓席及び周辺清掃用	１０組	来賓席下部に収納する

別図１



※ 観閲台の机は、がたつきのないよう固定すること。

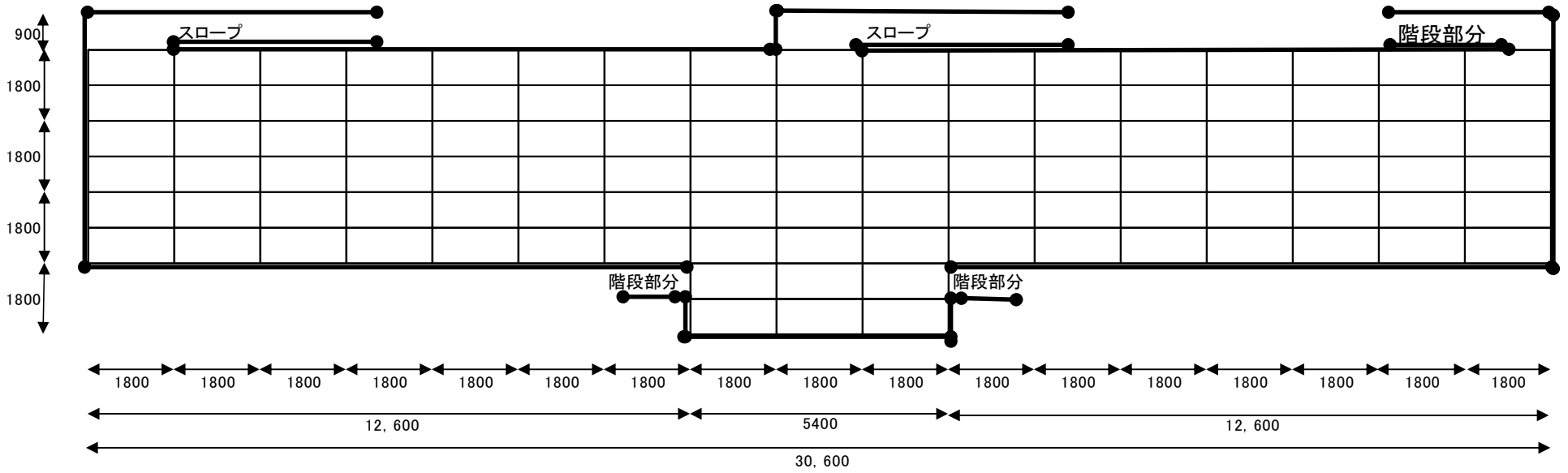
※ 手すりは、ぐらつかないよう十分補強すること。

別図2

階段位置及び手すり設置位置図

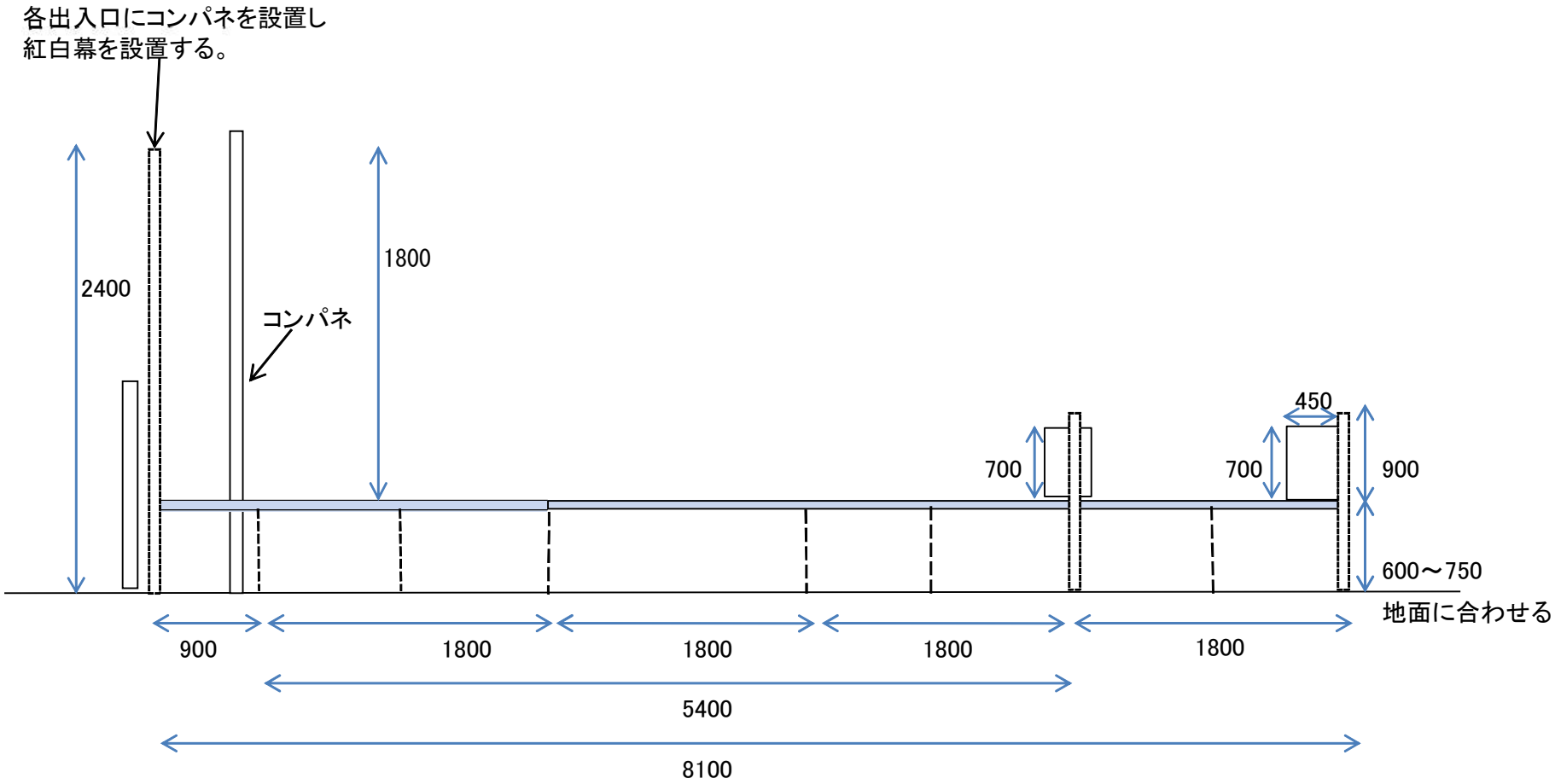
●——● 部分に手すりを設置する。

スロープ及び階段の長さにあってはバランスのとれるよう現地調整を行うこと。



（単位：mm）

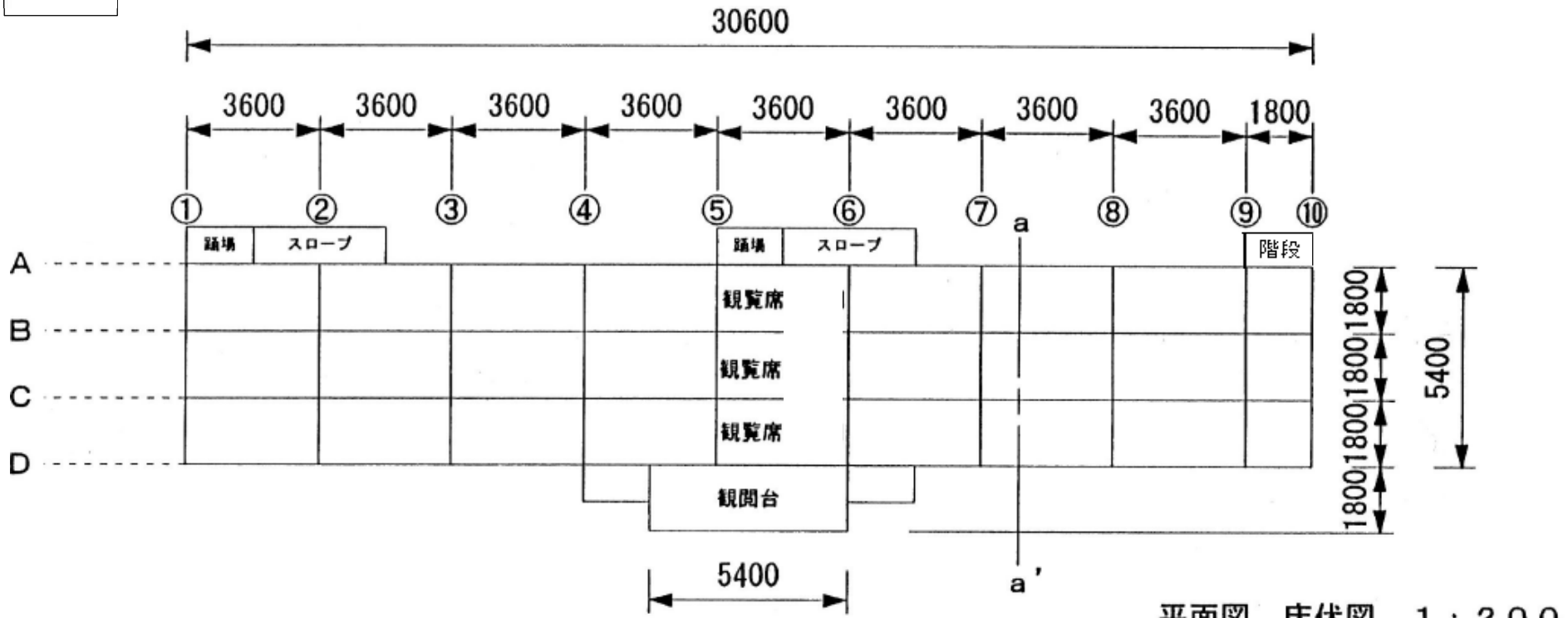
別図３



＊地面からの高さは、設置場所の勾配に合わせて観覧席の水平が保てるよう現地調整すること。
＊長さは目安とし，勾配調整分及び観覧席構成部材の厚みによる誤差が生じるため全体的なバランスを整えて設営すること。
＊単管が露出しないよう紅白の仕上げを行うこと。
＊紅白幕は、コンパネの両面に施すこと。

（単位：mm）

別図４



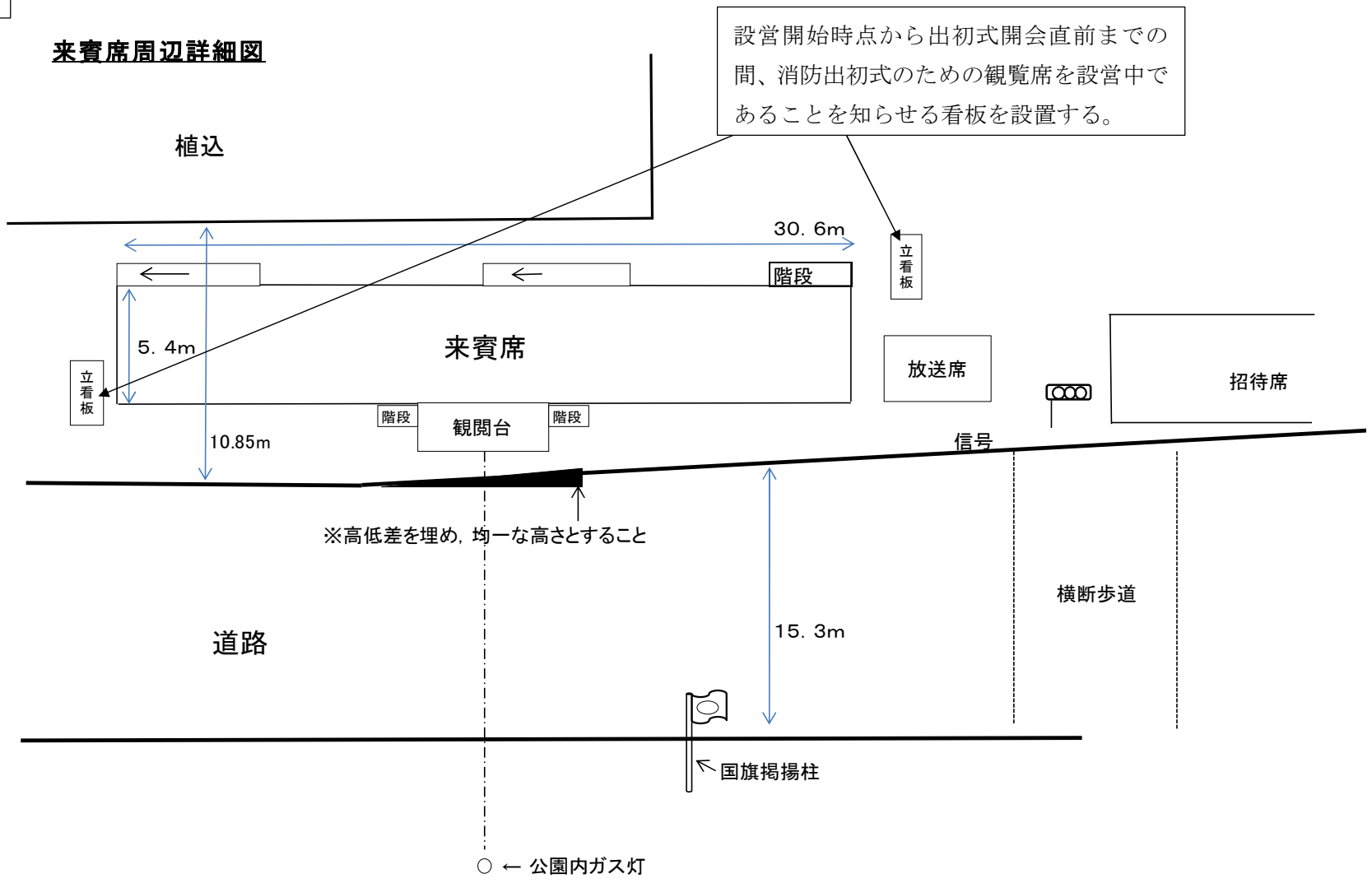
平面図　床伏図　１：２００

※筋交い、支柱等を適切に使用し、観覧席上の重量に十分耐える構造とすること。

（単位：mm）

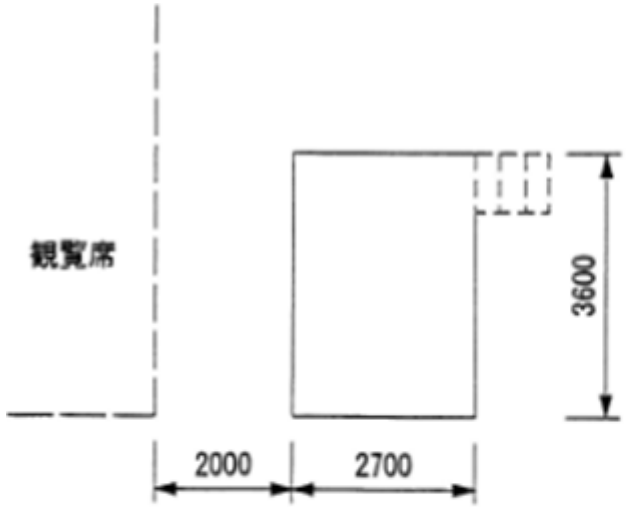
別図５

来賓席周辺詳細図

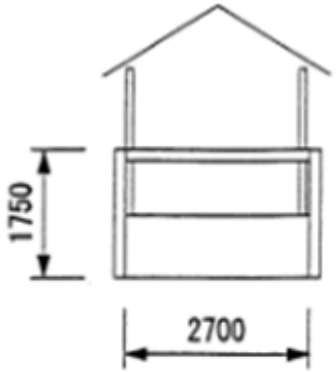


別図６　放送席の図

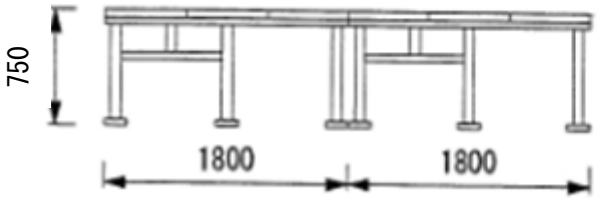
（単位：mm）



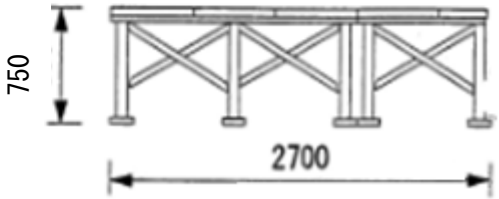
床伏図



正面図



側面　通図

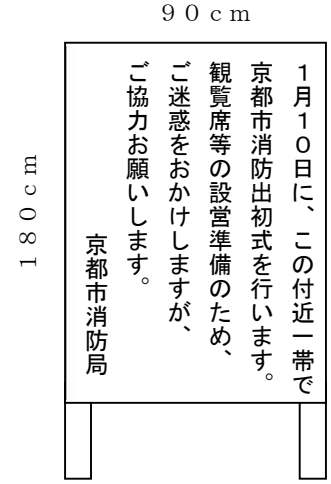


正面　通図

別図７

観覧席設営中の案内看板仕様

１　数　　量　２枚
２　大 き さ　Ｗ９０ｃｍ×Ｈ１８０ｃｍ
３　文 字 等　ＵＤ丸ゴシック体、白地に黒文字
４　設置場所　来賓席（設営開始から開会直前までの間）の東西路上
５　記載内容
「１月１０日に、この付近一帯で京都市消防出初式を行います。
観覧席等の設営準備のため、ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いします。
京都市消防局」
６　その他
自立式とし、風等により転倒しないように砂袋等で固定すること。
記載文字については変更することがある



イメージ写真







